

音楽表現 I

科目ナンバリング ESS-105
選択 1単位

若谷 啓子

1. 授業の概要(ねらい)

保育・幼児教育の中では、子どもたちがピアノ伴奏に合わせて歌ったり、身体を動かしたりすることは日常であり、子どもの成長に音楽は欠かせないものである。本講は、子どもの音楽活動を支えるために必要なピアノ演奏の基礎技能習得を目的としている。また、基礎的な音楽理論や知識についても学習することで、ピアノ演奏に役立つものとする。

また秋期では保育・幼児教育の現場で求められる「弾き歌い」の技能の習得に発展していくため、その基礎を培うことも目的としている。弾き歌いの課題だけでなく、コードネームの基礎やコードネームを使った簡単な伴奏法についても学ぶ。

2. 授業の到達目標

保育・幼児教育の現場で求められるピアノ演奏技能の習得(実習だけでなく採用試験で求められるレベル)。
弾き歌いの基礎的な力やコード伴奏による簡単な弾き歌いの習得。

3. 成績評価の方法および基準

実技による最終試験を基本とする。(50%)

その他、授業内に行う小テスト(20%)や提出物(10%)、課題(20%)等も評価に含む。

4. 教科書・参考文献

教科書

小林美実著 『こどものうた100』 チャイルド本社

藤澤孚 『ペアで楽しむピアノ教本』 音楽之友社

5. 準備学修の内容

授業外の地道な自己練習を行い、必ず予習・復習をして授業を受けること。

6. その他履修上の注意事項

実技等の活動への積極的な取り組みを期待する。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション 楽譜の読み方と鍵盤
課題によるピアノ実技
- 【第2回】 音符と休符 課題によるピアノ実技
- 【第3回】 拍子とリズム 課題によるピアノ実技
- 【第4回】 演奏上のルールについて コード(ハ長調)2コードの習得 課題によるピアノ実技
- 【第5回】 コード(ハ長調)3コードの説明・課題によるピアノ実技
- 【第6回】 コード(ハ長調)3コードの習得 課題によるピアノ実技
- 【第7回】 音階 ピアノ実技 コード伴奏の復習 課題によるピアノ実技
- 【第8回】 課題によるピアノ実技 コード(ヘ長調)2コードの習得
- 【第9回】 コード(ヘ長調)3コードの習得 課題によるピアノ実技
- 【第10回】 中間テスト(課題によるピアノ実技)
- 【第11回】 課題による子どもの歌弾き歌い コード(ト長調)2コードの習得
- 【第12回】 コード(ト長調)3コードの習得 課題による子ども弾き歌い
- 【第13回】 ピアノ曲による音楽表現をイメージする
- 【第14回】 ピアノ曲理解と練習
- 【第15回】 音楽表現まとめ